

年 月 日

産婦人科の外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

「産後出血に対する子宮動脈塞栓術の短期予後・長期予後に関する既存情報・アンケートを用いた後方視的検討」への協力をお願い

産婦人科では、下記のような診療を受けた患者さんの情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：2014年1月1日～2023年7月31日の間に、当科において、産後出血に対して子宮動脈塞栓術を受けられた方

研究期間：研究機関の長の研究実施許可日～2026年12月31日

研究目的・利用方法：

当院で子宮動脈塞栓術を受けた患者さんの塞栓術による治療成功率や合併症、次回妊娠率、妊娠合併症に関して検討することを目的としています。これらを明らかにすることで、患者さんへより正確な説明をすることが可能となり、次回妊娠時の管理方法の指標となる可能性があります。

研究に用いる情報の項目：

以下の項目について、診療録より、オンラインアンケートより取得します。

年齢、身長、体重、既往歴・併存症、妊娠合併症、単胎・多胎、不妊治療の有無、経産数、分娩方法、分娩週数、分娩場所、診断、出血量、輸血量、ショックインデックス、血液検査データ（Hb、Fib）、CT所見、血管造影所見、塞栓部位、再出血の有無、外科的治療介入の有無、入院日数、塞栓後短期合併症（これらは全て日常診療で実施された項目である。）

授乳期間、月経開始までの期間、月経異常、妊娠希望、次回妊娠までの期間、次回妊娠の不妊治療の有無、次回妊娠の異常（合併症、出血量、輸血、癒着胎盤、再塞栓、外科治療介入）

研究に用いる情報の利用を開始する予定日：2024年3月1日

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究の内容や研究結果等について質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としないので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会において審査、承認され、研究科長・病院長の許可を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来に

わたくし当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

研究責任者

岐阜大学医学部附属病院 産婦人科

氏名：志賀 友美

連絡先

岐阜大学医学部附属病院 産婦人科

電話番号：058-230-6349

氏名：志賀 友美

【苦情窓口】

岐阜大学医学系研究科・医学部 研究支援係

〒501-1194

岐阜県岐阜市柳戸 1 番 1

Tel：058-230-6059

E-mail：rinri@t.gifu-u.ac.jp